

豊後大野市立三重第一小学校 の導入状況

「令和3年度小学校教科担任制推進に係る取組状況」を基に作成

①高学年の教科担任制（学級担任間の交換授業）導入の概要

※推 進・・・小学校教科担任制推進教員

年 組	担 任	国語	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	外国語	指導に関わる 教員数	
5年1組	A先生	C	B	専科	推 進	専 科	A	専 科	専 科	A	8	
5年2組	B先生			専科						A	B	8
6年1組	C先生			専科						D	C	9
6年2組	D先生			専科						D	D	9

※太線囲みは学級担任間の交換授業

- 各担任の希望や**専門性**を考慮して決定。
- 各担任の**コマ数が同じ**になるように担当教科を決定。

③日課表作成のポイント

- 各担任の**空き時間が偏らない**ように編成。
- 極力、**同一学年の同一教科が同じ日**になるように編成。
- 月曜日の1校時と1日の終わりの時間は学級担任の授業になるように編成。

②担当教科数と週当たりの空き時間数

	担当教科数	空き時間数(週当たり)
A先生	3	8
B先生	2	8
C先生	2	10
D先生	3	8
推 進	1	16

※担当教科数は、総合的な学習の時間、学活、道徳を除く。



④円滑な導入へのポイント

- 昨年度まで週に1度行っていた「日課表編成会議」を廃止し、**教材研究の時間を確保**。
- 日課表は、推進教員が**2週先**の予定を提示し、調整をおこない決定。
- 日課表変更の都度、最新の日課表を関係者に配布し、徹底。
- 児童の情報交換については、水曜日の**学年部会**の時間に実施。

